

2023年 5月 天理参考館イベント



公式ツイッター

第92回企画展 近鉄電車展Ⅱ —大和ゆかりの路線100年—		3F 企画展示室	9:30～16:30
～8(月)まで スポット展示 五月人形		2F 民家ステージ	9:30～16:30
1 (月)	マンデートーク★5 中国山東省の小さな凧 中国山東省にある濰坊(いぼう)市は、凧(たこ)の制作地として世界的に有名です。今回は当館所蔵資料の中から、濰坊市で作られた小さな「ミニ凧」を紹介합니다。	1F 中尾徳仁 学芸員	13:15～13:35
7 (日)	企画展イベント【5】 ウォークイベント 廃線跡を歩く —大和鉄道— 定員に達しましたので 申込みを締め切りました	近鉄西田原 本駅-桜井駅	9:00～12:30
8 (月)	マンデートーク★6 本当は小さかった鯉幟 江戸時代、庶民の贅沢を嫌う幕府が大きく豪華になった五月人形を禁じたため、次第に小型化して現在のよう姿になりました。その反対にどんどん巨大化したのが鯉幟です。そもそも鯉幟の原型はどのようなものだったのかをご紹介します。	2F 幡鎌真理 学芸員	13:15～13:35
12 (金)	企画展イベント【6】  鉄道模型走行実演&出札・入鋏体験	3F ロビー	10:30～11:00 13:30～14:00
15 (月)	マンデートーク★7 稲の母に捧げる人形チリ 東南アジアでは、古来、稲作が営まれてきました。そして、稲米(とうまい)は主食であるだけでなく、社会的・文化的な意味を持っています。稲の母に捧げる人形チリを紹介しながら、稲魂(いなだま)信仰やバリの稲作についてお話しします。	1F 荒田 恵 学芸員	13:15～13:35
20 (土)	企画展イベント【7】 記念講演会 大阪電気軌道・大阪鉄道の路線拡張と兼業 大阪電気軌道(現、近畿日本鉄道奈良線・大阪線)と大阪鉄道(同、南大阪線)がどのように生まれたのか、路線拡張に合わせてどのような兼業を行ったのかを経営者の生きざまを含めて紹介してまいります。戦前両社は大都市を短時間で結ぶほか、沿線の神社仏閣などに観光客を多数集めました。乗降客を増やすための宅地開発、百貨店、遊園地、学校誘致などの兼業にもふれます。	講師: 谷内 正往 氏 (大阪商業大学教授) 時間 13:30～15:00 開場 13:00 会場 地下1F 研修室 定員 100名 当日先着順	
22 (月)	マンデートーク★8 伏羲・女媧の絹絵を楽しむ 中国大陸の神話・伝説を題材にした図像表現のうち、「巻き巻き尻尾」で表現された神様「伏羲」と「女媧」について色々考えてみましょう。	3F 江 介也 学芸員	13:15～13:35
24 (水)	企画展イベント【8】 「近鉄電車展Ⅱ」ギャラリートーク(展示解説)	企画展示室 乾 学芸員	13:30～
28 (日)	企画展イベント【9】  鉄道模型走行実演&出札・入鋏体験	3F ロビー	10:30～11:00 13:30～14:00
29 (月)	マンデートーク★9 先住民のモノからみる台湾の歴史 台湾の歴史について私たち日本人はあまり知識がないかと思ひます。さまざまな時代に台湾に渡ってきた人々によって台湾社会が形成されてきたわけですが、今回は台湾に元々暮らしてきた先住民のモノに注目してその歴史を見ていきたいと思ひます。	2F 早坂文吉 学芸員	13:15～13:35
休館	5/2(火)、5/9(火)、5/16(火)、5/23(火)、5/30(火)		